

仁淀川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況

～避難行動計画の検討～

【佐川町】

風水害時に避難すべきかどうかなどの行動計画を、予め家庭毎で決定してもらう取組を実施中

【実施機関】
佐川町

～家庭における防災力の向上を図る取組～

〇「さかわ家族防災会議の日」の制定

佐川町民の皆さんの防災意識の向上を図るため、ご家庭で防災についてのお話しの場を設けていただくこと、毎月、第2日曜日を「さかわ家族防災会議の日」として平成28年8月に制定しました。

毎月異なった防災に関するテーマを広報紙や防災行政無線などでお知らせし、そのテーマに沿って家族の皆さんで第2日曜日に話し合いを行っていただく取組を実施しています。

〇「防災まちづくりサロン」

家庭の災害対策の状況、避難行動や課題などを住民の皆さんに考えていただくことにより、災害を自分事として捉えてもらう「防災まちづくりサロン」の取組を実施しています。

サロンの参加者からは、「あらかじめ避難計画を決めておくことが大事だと分かった。」「風水害と地震では対応が異なり、災害毎に考えないといけないことが分かった。」などの意見や「自分の身は自分で守らないかん。」といった発言もあり、防災意識向上の効果も現れていると感じております。

平成27年度から始めたこのサロンの取組は、平成30年8月末時点では75の自主防災組織で開催し、参加人数は1,313人となっています。本年度中には、町内の95組織、全ての自主防災組織での開催を目指しています。

また、この取組で使用していただくため、「わが家の災害に備えるチェックシート・わが家の避難行動計画」のシートを作成し、平成28年8月に町内全戸に配付しています。今後、2年毎の頻度で、作成、配付を予定しています。



防災まちづくりサロンの状況

わが家の災害に備えるチェックシート
毎月の定2日曜日を、「さかわ家族防災会議の日」として、

わが家の避難行動計画

わが家の災害に備えるチェックシート